

此の重大時機に当りて、多年の夙望を遂に廿万針山  
労働階級のために頑迷なる炭坑財閥と幾多の悪戦  
苦闘を続け来た嘉穂、轉手及速突の日本大衆党を  
諸君が支部拳つて吾が社会民衆党の旗の下に取  
まられたことは、帝には萬幸を廿万針山労働者の幸福た  
るばかりでなく、全業九州の無産階級の生活解放のため  
に洵に意義深きことであつて、吾党の心から喜びとするところ  
である。

希くは諸君は、今後吾党と共に這個の困難なる仕  
業の遂げに及び全九州の解放運動のために、無産階級  
万歳の聲を聞くの目まで、飽くまで勇猛果敢なる闘争  
を展開せられんことを、無産階級の名に於て、希望す

ると同意す、諸君の無党への入党を誠心誠意  
歓迎するものとす。  
右取次、松本 謙三

昭和七年七月十四日

社会民衆党九州支部聯合会

第二回常任執行委員会

